

科目名	研究の基礎 (Basics of Research)			科目コード	116
開講学科	看護学科・臨床検査学科	選択区分	必修	単位数 (時間)	1 単位 (30時間)
科目区分	共通教育科目	履修時期	2 年次後期	関連DP	看④⑤⑥、臨①④⑤
担当教員	野本 百合子、越智 百枝、檜枝 美紀、島田 美鈴、岡田 ルリ子、枝川 千鶴子、徳永 なみじ、中平 洋子、入野 了士、奥田 美恵、徳原 康哲、江崎 ひろみ				
授業概要	研究を遂行したり、論文を読んだりするための基盤となる知識を前半10回で講義する。また、後半の5回は、10人程度の小グループ単位で文献講読を行い、研究論文への理解を深める機会を提供する。				
授業目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 研究の定義や研究の進め方について説明できる。 2. 質的研究、量的研究など、研究の種類とその特徴、それぞれの研究の進め方の概要を説明できる。 3. 研究を進める上での倫理的配慮について説明できる。 4. 文献を講読し、研究の概要を説明するとともに、その内容をクリティークできる。 				

授業計画

回	項目	内容	担当者
1	研究とは 研究課題と研究デザイン	研究の定義・概念、研究と実践の関係、研究の科学的水準、研究のプロセス 研究課題と研究デザイン (方法) の関連 研究の種類 (実験研究、準実験研究、非実験研究、関係探索研究、関連検証研究、記述的研究、等)	野本百合子
2	質的手法を用いる研究	質的手法を用いて行う研究の特徴、データ収集方法と分析方法の特徴、信用性・適切性確保	徳永なみじ
3	量的手法を用いる研究	量的手法を用いて行う研究の特徴、データ収集方法と分析方法の特徴、信頼性・妥当性の確保	
4	調査研究の特徴とデータ分析 疫学研究の特徴	調査研究の特徴、統計的分析を理解するための基礎知識、疫学研究の目的と意義、分析の特徴	入野了士
5	研究を行う上で実験を行うということ	実験を行う研究を理解するための基礎的知識	檜枝美紀
6	研究の倫理	人を対象にした研究の倫理的原則・指針、研究承諾書に必要な要件、研究者としての倫理	越智百枝
7～9	文献検索	文献検討の目的と意義、論文の種類とその特徴、文献データベース、主題検索とキーワード検索 (演習) 各種データベースの探索方法と結果表示の読み取り、履歴・絞り込み検索の実際 (図書館司書)	枝川千鶴子 奥田美恵
10	文献クリティーク グループワークオリエンテーション	文献クリティークの方法 グループワークの進め方	島田美鈴
11	文献の選出	講読文献の紹介・選定 文献クリティークの計画立案	檜枝美紀 島田美鈴 岡田ルリ子 徳永なみじ 中平洋子 入野了士 江崎ひろみ 徳原康哲
12～15	文献講読	グループ別の文献クリティーク (担当者によるプレゼンテーション) 質疑応答	
成績評価方法	1 回～10 回 50% (各回の授業に対する内容の理解度を評価し、積算する) 11 回～15 回 50% (授業中に実施するプレゼンへの取り組み、発表内容、討議内容)		
教科書	なし		
参考図書等	各授業の中で紹介する		
授業時間外の学習について	7～9 回の学習を通して、時間外に自らが関心のある文献を実際に検索し、講読したい文献を選定する。また、12～15 回には、講読する文献をクリティークするとともに、グループメンバーに内容を紹介するための資料を作成する。		
関連科目	看護学科：209 基礎看護学実習Ⅱ、215 急性期看護論実習、216 慢性期看護論実習、219 老年看護学実習、223 小児看護学実習、227 母性看護学実習、231 精神看護学実習、238 地域看護学実習、243 看護研究、245 総合実習 臨床検査学科：449 医学検査研究		
備考	欠席した場合は、その回の評価点は0点になるため、出席日数は足りても得点が60点に満たなくなる場合があるため注意する。また、グループワークのプレゼンテーション担当時に欠席した場合は、特段の理由がない限り、原則として単位認定の対象としない。		